

新年度予算への

期待と注視

令和5年度当初予算への 全議員「15の視点」

牽引新町長の掲げる予算の基本方針「チャレンジする機運を高める予算」は、町民の期待に応えられるのか。議会では、15人の議員が考えるそれぞれの課題を踏まえ、今後予算執行までしっかりと注視していきます。

新町長の手腕に期待！ もっと住みよい町に！



本間 政道
Tomma Hozumi
議員

5つの基本目標に対し過去最大、約129億円の予算で「脱コロナ」に向け、効果のある取組を実施・実行！

農業人口「年々減少」 駅南口「二手」は誘客



保泉 周平
Hozumi
議員

農業の課題、就農減は深刻である。寄居駅南口観光も町内外からの誘客がポイント！人づくり、まちづくりに注視。

地域内経済循環の促進 少子化対策の充実強化



中嶋 文雄
Nakajima
議員

「アフターコロナ」に向けて経済や社会活動の活性化が求められる。人口減少の回避、少子化対策の成果を期待。

子育て世代の移住・定住 魅力あるまちづくり



津久井 康雄
Tsukui
議員

「魅力あるまちづくり」を町のホームページ等でお知らせし、安心・安全な子育てのできるまちづくりの創造。

目指せ行政デジタル化 出産子育て母子を応援



鈴木 詠子
Suzuki
議員

デジタル田園都市交付金の活用で行政のDX事業が前進。妊娠時・出産時にそれぞれ5万円、伴走型の支援充実へ。

「少子化対策」は今！ 9個ワクチンを追加へ



佐藤 理美
Sato
議員

少子高齢化や人口減少が進む中、当町においても少子化対策は重要課題。さらなる「充実・強化」は急務！

バリアフリー障害者に 住宅改修資金増額へ



原口 孝
Haraguchi
議員

駅ホーム転落事故、障害者のため駅ホーム整備を急げ。町経済循環強化に住宅改修資金、800万円に増額なる。

過去3回の「全議員で考えるシリーズ」はこちらからご覧いただけます。



第5弾



第6弾



第7弾

男衾中学校早期改修を よりいブランドに期待



権田 孝史
Gonda
議員

環境のよい学習の場を1日も早く整えることが、未来への子ども達の学習意欲と成績向上のスタートライン。

温暖化対策実行計画 未舗装道路新手法研究



笠原 則夫
Kasahara
議員

「ゼロカーボン宣言」に近づく計画改定と、遅れている道路舗装に新しい提案。町民一体の協力で大きく前進する。

地方の魅力を伝える プロモーション戦略課



吉澤 康広
Yoshizawa
議員

町のイメージ向上やブランドの確立を目指し、地元経済の活性化などを目的としての取組に、大いに期待！

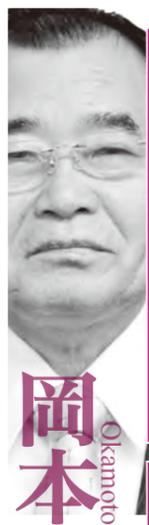
ワクチン接種補助事業 住宅改修資金補助事業



大澤 博
Osawa
議員

带状疱疹ワクチン接種への助成で安心した生活が送れる。経済効果は予算の10倍、繰越でさらなる経済効果を期待。

県道花園本庄線は順調 公設浄化槽は新打開策



岡本 安明
Okamoto
議員

県道花園本庄線は雨水処理や警察協議に時間を要しているが、今後地元説明会を開催すると県から伺っている。

「どうする」少子化？ 対策は児童手当の倍増



稲山 良文
Inayama
議員

日本そして寄居町における最大の課題は「少子化」。子育て施策は52項目だが、効果施策は児童手当を倍増すること。

町税比1.1億円増だが 町民所得200万以下56%



田母神 節子
Tanogami
議員

コロナ禍での町民生活は、ウクライナ戦争もあり不況と物価高騰で苦しんでいる。「暮らしを守る施策」の充実を。

農免男衾工区測量着手 進む男衾駅周辺整備



吉田 正美
Yoshida
議員

よりやく農免道男衾工区着手に向け動き出す。男衾駅東口通り線測量着手。男衾土地区画整理事業は分譲開始へ。

「町政の主役は町民」。 寄居町議会は「住民自治の力」を十分に発揮できるよう、

これからも、その窓口としての役割を果たしていきます！